平成28年度社会福祉法人あま市社会福祉協議会事業報告書

住み慣れた地域で安心して暮らすことができる公私協働の福祉のまちづくりを念頭に地域福祉活動計画に基づき、各種事業展開を図るとともに地域福祉の推進をすべく各種事業を実施いたしました。

また、平成29年度より実施される新たな地域支援事業に対応すべく、新たな無償ボランティア活動として社会福祉協議会の特性である、個別課題解決・福祉ネットワーク構築・地域づくり等の機能を生かすために、生活支援に係るふれあいいきいきサロン及び安心支え合いネットワーク(安否確認・安心電話・買い物支援)ボランティアの養成講座を開催し、生活支援の担い手作り・共助のボランティア活動の拡充及び一層の進展に努めました。

また、昨年に引き続いて当社会福祉協議会が実施している事業の啓発資料として「地域福祉サービスのご案内」の作成を行うとともに、法人への訪問活動を実施することで当社会福祉協議会事業の周知を図り、会費等の財源収入の減少の改善を図りました。

そのほか、関係機関等との連携のもと地域福祉活動計画を基に着実に別紙のように個別事業に取り組みました。

平成28年度あま市社会福祉協議会事業報告(個別事業)

		事業の	Æ	要
区分		説明		実 績
企	社協だより	地域住民に社会福祉協議会を知ってもらうため		•
画		の広報であり、福祉の情報を発信する。		4 回発行 4 月、 7 月、 1 0 月、 1 月)
٠	ホームページ	ノい 1 陸却の口唇の活動と 「吃吐再加」 ナト		
広報	ルームペーン	イベント情報や日頃の活動を、随時更新しました。また、各種申請書等もダウンロードできるよ	午间	アクセス数 8,200 件
事		うに利便性の向上に努める。		平成27年度
業				11,197 件
	会員募集	強化月間(6月、7月)の実施	法	人 会 員
		法人会員(法人及び事業所等)		483 件
		年額 1口 3,000円		2,170,000 円
		普通会員(個人)	普	通 会 員
		年額 1口 500円		10,313 件 6,043,111 円
				平成27年度
				種別 件 円
				法人会員 487 2,144,000
				普通会員 10,635 6,191,895
	地域福祉活動計画の	本活動計画の3年目が終了し、進捗状況を確認	評価	Ei
				平成28年度 平成27年度
地	進捗・評価	して、点検・評価・分析を行う。		実現している 40 % 16.1%
				ある程度実現している 40 % 48.4% 殆ど実現していない 20 % 35.5%
域	配食サービス	実 施 日 毎週火曜日・木曜日・土曜日		録者数 111人
	日及り こハ	週2回まで利用可能		食数 111 人
福		負担額 1食 400円		火曜日 2,110食
				木曜日 961 食
祉				土曜日 1,821食 合計 4,892食
ملازا				
1-//-				曜日 平成27年度 登録者 食数
推				大曜日 1,984
				木曜日 70 662
進				土曜日 2,025
				合計 4,671
事	寝具洗濯乾燥消毒	実施内容		録 者 数 55 人
	サービス	乾燥消毒 年4回(4月・8月・10月・2月) 洗 曜 年2回(6月・12月)	村	用回数 150回
業		※1回につき寝具4枚まで		種別 平成27年度
		費用		登録者 49 人
		無料。		回数 117 回
	車いす貸出	貸出期間		用件数 187件
		原則として、1ヶ月以内。 ただし、期間内であっても車いすを必要としな		内 訳 本所(甚目寺) 96 件
		ただし、期间内であっても単いりを必要としな くなった場合は速やかに返却する。		本所(甚目寺) 96 件 美和支所 39 件
		費 用		七宝支所 52 件
		無料。返却時に破損している場合は、利用者は		平成27年度
		修繕費を実費負担する。		甚目寺 111 件
				美和 60 件 七宝 71 件
				合 計 242 件

区分	事 業 名	事 業 概 要	
凸刀		説 男 実 績	
	平和祈念式典	期 日 平成28年8月7日(日) 参列者数 約250人 場 所 甚目寺公民館 1階 大ホール 平成27年度 約290人	
	福祉教育 (社会福祉協力校)	あま市内における指定福祉協力校数 小学校	(1回目)
		を行う。 9月30日(金) また、社会福祉協力校へ活動助成金を交付し、 甚目寺小学校 101人 各校の主体的な福祉教育活動の促進を支援する。 10月4日(火) 篠田小学校 154人 10月7日(金)	(2回目)
地域		七 宝中学校 155人 福祉実践教室述べ参加者数 10月11日(火) 美和小学校 208人 中学校 872人 10月21日(金)	
福祉		高等学校 641 人 合計 3,240 人 超目寺東 小 学 校 10 月 24 日 (月) 基目寺東 小 学 校 176 人 10 月 20 日 (火) 基目寺南 小 学 校	
推進事		10 月 26 日 (水) 10 月 26 日 (水) 美 和 中 学 校 235 人 11 月 2 日 (水) 伊 福 小 学 校 68 人	
業		11 月 9 日 (水) 五 条 高等学校 361 人 11 月 14 日 (月) 甚目寺南 中 学 校 204 人	
		11 月 24 日 (木) 宝 小学校 91 人 11 月 25 日 (金) 甚目寺南 小学校 126 人	
		11 月 29 日 (火)	
		IZ 月 12 日 (月) 美 和 高等学校 280 人 区分 平成27年度 小学校 1,742 人 中学校 863 人 高等学校 634 人 合計 3,239 人	

区分	事 業 名	事業	班 要
		説明	実 績
地域福祉推進事業	健康福祉まつり	期 日 平成 28 年 11 月 13 日 (日) 場 所 美和総合福祉センターすみれの里 美和保健センター 美和ひまわり作業所 実施主体 健康福祉まつり実行委員会	来場者数約 1,500 人 平成27年度 参加者 参加者 1,200 人 会場美和総合福祉センターすみれの里他
		市内各地区における、高齢者等を対象として市 民ボランティアにより実施する「ふれあい・いき いきサロン」活動を促進するため、相談支援、情 報提供、情報交換会(年2回)、補助金交付を実 施する。	内 訳 甚目寺地区 11 会場
— — — — — — — — — — —	心身障がい児・者 バスハイク事業	期 日 平成28年10月2日(日) 行き先 長野県飯田市方面 対象者 身体障害者手帳、療育手帳を所有 する方及び18歳以上の介助者	参加者数 182 人 内訳 身体障がい心身障がい 障がい者 69 人 43 人 介助者 32 人 38 人 区分 平成27年度 身体障がい心身障がい 中の時がい者 77 人 51 人 分助者 28 人 46 人 合計 202 人
同募金配	親子ふれあい バスハイク事業	期 日 平成 28 年 8 月 18 日 (木) 行き 先 ナガシマジャンボ海水プール他 対象者 市子ども会連絡協議会加入の親子	参 加 者 数 680 人 内 訳 甚目寺地区 215 人 七宝地区 465 人 区分 平成27年度 甚目寺 134 人 七 宝 429 人 合 計 563 人
分 金 事 業	車いす専用車貸出	貸出期間 1日:月曜日から金曜日 午前9時~午後5時 日曜日、国民の祝日 1月 1日~ 4日 12月28日~31日 費用 無 料 ただし、次に該当する費用は申請者の負担となる ※通行費・駐車料及びその他の費用 ※貸出しを受けている期間中に発生した事故等 による車両の修繕費	利 用 件 数 87 件 内 訳 通院・介護 69 件 公共機関等 1 件 社会参加等 2 件 外出・行楽 15 件
	ひとり親家庭バス ハイク事業	期 日 平成 28 年 10 月 30 日 (日) 行 き 先 静岡県方面 (エアーパーク・大井川鉄道) 対 象 者 あま市内に在住の一人親家庭	参加者数 63 人 内部 子ども 30 人 大人 33 人 平成27年度 参加者 81 人

平成28年度あま市社会福祉協議会事業報告(個別事業)

区分	事 業 名	事 業 概 要
		説 明 実 績
共	クリスマス会	期 日 平成 28 年 12 月 17 日 (土) 参 加 者 数 117 人 場 所 甚目寺総合福祉会館 対 象 者 療育手帳所持者及び市心身障害児者保護者会員 平成27年度参加者 68 人 内 容 クリスマス歌謡ショー他
同	ボランティアセン	ボランティアに関する相談の窓口 ボランティア (個人・団体) 登録者数
募	ター事業	ボランティア保険の加入手続き
金		32 団 体 650 人 美和地区 個 人 27 人
配		30 団 体 932 人 七宝地区 個 人 29 人
分		16 団 体 218 人
		合計登録者数 個人 106人 78 団 体 1,800人
金		一
事		□ 区分 個人 団体 □ 団体
業		基目寺 53 30 600 美和 25 28 745
		七宝 31 22 387 合計 109 80 1,732
ボランティ	安心支え合いネットワーク事業	日常的な安否確認(見守り・声掛け・ゴミ出し・ 電話)の実施 対象者 65歳以上のひとり暮らし高齢者等 ・利用登録者数 310 人 声掛け 44 人 ゴミ出し 16 人 安心電話 119 人 平成27年度 ネット員 109 人 利用登録者数 311 人 見守り 79 人 声掛け 49 人 ゴミ出し 19 人 安心電話 122 人
イ	ボランティア育成 (各種養成講座事業)	電話(見守り) ボランティア養成講座 受 講 人 数 8 人 期 日 平成 28 年 10 月 17 日 (月)
ア		午後2時~午後4時 場 所 美和総合福祉センターすみれの里
事		対象者あま市在住在勤の方
業		手話奉仕員養成講座 受講人数 7人 前期 (27年度) 期日平成27年10月22日~ 平成28年3月17日 毎週木曜日全20回
		午前10時~正午場 所 甚目寺総合福祉会館対 象 者 あま市在住在勤の方

区分	事業名	事業機	要
△ 万	尹 未 石	説 明	実 績
		後期 (28年度) 期 日 平成 28 年 5 月 12 日 ~ 平成 28 年 10 月 6 日 毎週木曜日 全20回 午後1時~午後3時 場 所 甚目寺総合福祉会館 対象者 あま市在住在勤の方 手話奉仕員養成講座の前期、又は 入門講座を修了された方	受講人数 6人
		買い物支援ボランティア養成講座 期 日 平成 29 年 3 月 9 日 (木) 平成 29 年 3 月 16 日 (木) 全2回 午前9時30分~午前11時30分 場 所 七宝総合福祉センター 期 日 平成 29 年 3 月 9 日 (木) 平成 29 年 3 月 16 日 (木)	受講人数 61 人 内 訳 七宝総合福祉センター 15 人
ボラ		全2回 午後1時~午後3時 場 所 美和総合福祉センターすみれの里 期 日 平成 29 年 3 月 11 日 (土) 平成 29 年 3 月 18 日 (土) 全2回 午前9時30分~午前11時30分 場 所 甚目寺総合福祉会館 対象者 あま市在住在勤の方	美和総合福祉センターすみれの里 24 人 甚目寺総合福祉会館 22 人
ンティア事		(傾聴ボランティア養成講座 期 日 平成 28 年 5 月 16 日 (月) 平成 28 年 5 月 23 日 (月) 平成 28 年 5 月 30 日 (月) 平成 28 年 5 月 30 日 (月) 全3回 午後1時~午後4時 場 所 甚目寺総合福祉会館 対象者 あま市在住在勤の方	受 講 人 数 12 人
業		サロンリーダー養成講座 期 日 平成 28 年 7 月 27 日 ~ 平成 28 年 8 月 24 日 毎週水曜日 全5回 午後1時30分~午後3時30分 場 所 美和総合福祉センターすみれの里 対 象 者 あま市在住在勤の方	受 講 人 数 37 人
		地域防災養成講座 期 日 平成29年2月9日(木) 午後1時~午後4時 場 所 美和総合福祉センターすみれの里期日 平成29年2月16日(木) 午後1時~午後4時場所 七宝総合福祉センター	受講人数 37人 内訳 美和総合福祉センターすみれの里 14人 七宝総合福祉センター 15人
		期 日 平成 29 年 2 月 25 日 (土) 午後1時30分~午後4時30分 場 所 甚目寺総合福祉会館 対象者 あま市在住在勤の方	甚目寺総合福祉会館 8 人

豆八	-	₩.	Ħ	事業	要 要
区分		業	名	説明	実 績
		宅介護支援 ケアマネジャ	r—)	介護支援専門員を配置し、介護サービス計画の 作成や介護サービスを利用する時の相談窓口及び 要介護認定等申請の代行。 また、介護サービスを利用するにあたり、介護 認定調査を本人や家族への面接によって行い、心 身状況の聞き取り調査を行う。	平成27年度 3,147 人
 介	⇒+-F	1日 八 <i></i> #-			介護認定調査 255 人 平成27年度 300 人
/護保険等事業		問介護 :ームヘルプサー	-ビス)	ホームヘルパーが家庭を訪問し、食事・入浴・排泄介助の身体介護サービスや調理・清掃・洗濯の生活援助サービスなどといった日常生活上の手助けを行う。	
**************************************		所介護 ドイサービスセン	ノター)	送迎によって施設に通い、介護職員等が食事・ 入浴の提供・レクリエーションなどのサービスを 日帰りで行う。 甚目寺デイサービスセンター 美和デイサービスセンター 七宝デイサービスセンター	延べ利用者件数
指定管理者制度	指第	定管理受託		甚目寺総合福祉会館(地域福祉センター) 美和総合福祉センターすみれの里(老人福祉センター) 七宝総合福祉センター(老人福祉センター) ※くすのきの家、くすのきの家(西館)、ひまわり作業所、七宝福祉作業所については、障がい福祉サービス事業内にて報告しています。	
相談支援事業	障害	害相談支援		利用者の有する能力及び適性に応じ自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、またその環境や状況に応じて本人の選択に基づき、適切なサービスが総合的効果的に提供されるよう相談・サービス等利用計画の作成等を行う。	相談実件数 障がい者 障がい児 身体障がい 127 件 23 件 知的障がい 144 件 138 件 精神障がい 142 件 17 件 発達障がい 1 件 41 件 年間延べ相談件数 3,880 件 障害程度区分認定調査 78 人 平成27年度 相談件数 3,660 件
障害福祉サービス事業		問介護事業 ベームヘルプサー	ービス)	居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援 障がい福祉サービスの居宅介護として食事・入 浴・排泄介助の身体介護サービスや調理・清掃・ 洗濯の家事援助サービスを行い、日常生活上の手 助けを行う。	延べ利用者件数 1,252 人 平成27年度 1,254 人

- A			Mic	_		事	業	棚	要	
区分			業	名	説	明			実	績
	基	準該当	生活介	護事業	通所介護事業所(甚目寺デイサー 身体・知的障がい者、障がい児 日常生活訓練を中心としたプログ 身辺自立や社会性の向上を行う。 また、希望により機械浴等によっ を行う。	者の方 ラムを	で対 :提供	象に し、	延べ利用者件数 平成27年度 888 人	774 人
障害	地	域活動	支援セ	ンター	通所介護事業所(甚目寺デイサー 身体・知的障がい者、障がい児 日常生活を送る為に必要な機能の! の減退を防止する為の訓練及び心 がるレクリエーションを行う。	者の方 回復ま	を対 たは	象に 、そ	延べ利用者件数 平成27年度 161 人	13 人
		労継続業	表支援	B型	雇用されることが困難な知的障 象に、生産活動及び日常生活指導 社会生活を営むために必要な知識 目指した訓練を行う。 くすのきの家(主たる事業所) 美和ひまわり作業所(従たる事業 七宝福祉作業所(従たる事業所)	の機会・能力	を通	じて	利用者状況 延べ利用者件数 (事業所別利用者 くすのきの家 美和ひまわり作業所 七宝福祉作業所 事業所名 くすのきの家 美和ひまわり作業所 七宝福祉作業所 合 計	5,036 人 4,094 人 2,295 人 平成27年度 5,098 人 所 4,078 人
	生	活介護	養事業		常時介護を必要とする知的障が 活訓練を中心としたプログラムを 立や社会性の向上を目指し実施す くすのきの家(西館)	提供し			利用者状況	2,618 人
総合相談・出	心	配ごと	: 相談		実施日及び場所 第1木曜日 美和総合福祉セン 第2木曜日 甚目寺総合福祉会 第3木曜日 七宝総合福祉セン ※休館日の場合、別に定める 相談員:民生委員・児童委員・主 内 容:相談受付・助言等	館 ター 日とす	 よる。		美和 七宝 1	tみれの里 11 件 ンター 9 件
生活支援事業					法律相談 実施日及び場所 第1・3木曜日 甚目寺総合福 第2木曜日 美和総合福祉セン: 第4木曜日 七宝総合福祉セン: ※休館日の場合、別に定める 相談員:弁護士 内 容:法律相談等(予約制)	ターす ター	みれ	の里	美和 4 七宝 4	会館 86 件 ^{すみれの里} 42 件 ンター 41 件

平成28年度あま市社会福祉協議会事業報告(個別事業)

区分	击	業			事 業	概	要	
区分	事	未	名	説	明		実	績
総合相談・生活支援		書士に。		実施日及び場所 毎月最終木曜日 甚目寺総合福祉会館(平成244 美和総合福祉センターすみれる	年度より実 の里 度より実施) 度より実施)	施)	相談件数 52 件 内 訳 甚目寺総合福祉会館 ^{美和総合福祉センターすみれの} 七宝総合福祉センター 区分 平成27年度 甚目寺 27 件 美 和 9 件 七 宝 11 件 合 計 47 件	25 件 里 13 件
货事業				認知症高齢者、知的障がい者、 の方で、契約行為や金銭・書類管 方に対して、契約に基づき、福祉サー 日常的金銭管理、書類等の預かり する。	理に不安が ビスの利用援	ある _{受助、}	契 約 者 数 4 人 (平成29年3月31日現在	:)
	生活	福祉資金	貸付事業	低所得者、高齢者、障がい者世 済的な自立、生活の安定を目的と			新 規 利 用 者 1 件 平成27年度 新規 1 件	
貸付事業	くら	し資金賃	貸付事業	生活の不安定な低所得者に対し し、経済的な自立を助長すること 業。			新 規 利 用 者 0 件 平成27年度 新規 0 件	
	市つ	なぎ資金	貸付事業	生活保護申請者に対し、生活保 に必要なつなぎ資金及び不時の出 する小口資金を貸付け、その生活 な自立を助長することを目的とし	費のため必 を保全し経	要と	新 規 利 用 者 38 件 平成27年度 新規 32 件	